アプリケーションノート　BATT0006

rigaku.comで見る

BATT0006 - X線CTを用いた多層電池セルの故障解析

電池製品の故障解析は、製品の欠陥や性能への影響を把握するために日常的に必要とされています。X線CTは、多層電池の故障解析に有効な手法です。適切なX線波長を使用することで、CT画像は電池セル内部の3D画像を再構築することができます。CT Lab HXを使用することで、故障した電池には亀裂が入っていることが観察されました。

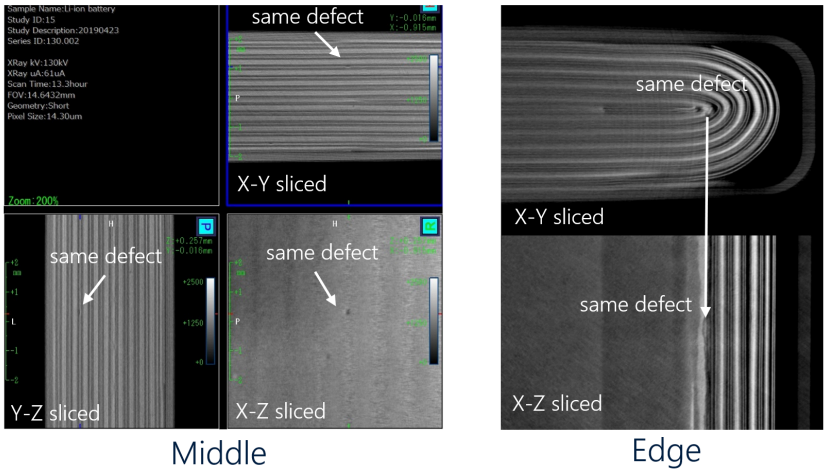

図.X線CT-イメージ

おすすめの製品

CT Lab HX100 / 130

工業用デスクトップ3Dマイクロ X 線CT *CT Lab HX*
デスクトップ型省エネルギーで高速・広視野・高解像度を実現